

校長室だより 2月号②

立春も過ぎ、暦の上ではもう春です。少しずつ日も長くなり、時折春の兆しを感じられるようになってきました。先日は、本年度最後の授業参観・学年懇談会、お世話になりました。保護者のみなさんのご協力のおかげで、ご覧いただいたように子どもたちも生き生きと学校生活を送っています。今後とも、よろしくお願いいたします。

西麻植幼稚園タイムカプセル

2月6日（木）、卒業を前に西麻植幼稚園出身の6年生が、旧西麻植幼稚園園庭に埋めていたタイムカプセルを掘りおこしました。作業を始めてから20分ぐらいで6年前の思い出の品と対面することができました。6年前の幼稚園での写真、自分でかいた絵や作文、みんな笑顔で見えていました。そして、この6年間の自分の成長を感じていたようです。とてもいい時間でした。さあ、今度は、西麻植小学校に6年生全員でタイムカプセルを埋めます。8年後、20歳になった自分にどんなメッセージを送るのでしょうか。



4年・5年国語科合同学習

「西麻植小学校のよさを伝えよう」と、5年生が4年生に要点をまとめわかりやすく伝え、4年生は主旨を考えながらメモをとり発表をきくという学習を行いました。自分の考えを伝える（話す）こと、相手の話をしっかりと聞くことはとても大切なことで、これはよりよい人間関係づくりのもとになります。常に相手意識をもった言動（相手のことを考えたり相手の身になったりする）をとることが大切です。AI（人工知能）など情報化が急速に進む現在、よりいっそう「相手意識→相手理解→相手対応」が重要になってくるように思います。



- 相手意識・・・相手を意識し知ろうとする
- 相手理解・・・相手のことに興味をもち、理解しようとする
- 相手対応・・・相手の思いや気持ちを考えたり、共感したりして行動する